

議会だより

第21号

上京要望報告

8月28日から29日にかけて、議会議員と執行部から中嶽村長他1名の職員により、水上村主軸事業について地元選出国會議員へ上京要望を行いました。

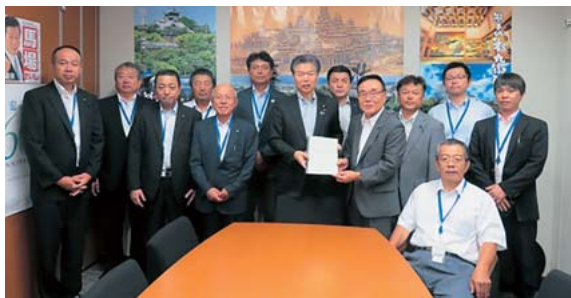
なお、「地域振興に係る提案及び要望書」の要望内容は次の9項目です。

1. 市房ダム湖周辺等整備
2. 道路事業の整備促進
3. 橋梁の長寿命化修繕
4. 農業農村整備事業等の促進
5. 林業振興施策の拡充強化
6. 林業成長産業化に対する支援
7. 野生鳥獣類被害対策
8. 地域資源を活用した地域活性化に対する支援
9. 教育支援活動等に対する予算及び支援員の確保

特に、「2. 道路事業の整備促進」の継続事業において、昨年5月、国道388号宮崎県境付近にクロスカントリー施設「水上スカイヴィレッジ」が完成し、湯山から県境までの未改良区間の整備が始まっています。しかしながら、施設利用者の往来や、他の地域との人や物の流れを活発に進めるためには早期完成が必要不可欠であり、国道388号防災安全交付金事業の促進について強く要望を行いました。



金子恭之衆議院議員



馬場成志参議院議員



松村祥史参議院議員

9月開催 第3回定例会

平成30年第3回(9月)定例会が9月7日、10日、12日の3日間の会期で開催され、条例改正1件、規約変更1件、報告1件、平成30年度各会計補正予算7件、平成29年度各会計決算9件などが提案され、慎重に審議された結果、原案どおり可決・認定されました。

諸般の報告

《議長諸般の報告》

○水上村議会主要事業上京要望

8月28日から29日にかけて、本村の喫緊の主要課題9項目について、熊本県選出国會議員へ要望活動を実施した。主要要望事業は市房ダム湖周辺整備、道路事業の整備促進等。

《村長諸般の報告》

○元水上村議會議員小田學氏に旭日双光章の伝達

地方自治功労及び林業振興功労の功績により、高齢者叙勲「旭日双光章」の栄位に浴され、8月31日に本村から叙勲の伝達を行った。また、林業の振興に造詣が深かったことから、林業従事者育成を目的とした寄付金を頂いた。小田氏のご厚意に感謝するとともに、今後も益々のご活躍をご期待したい。

○第31回熊本県消防操法大会結果

9月2日、山鹿市カルチャースポーツセンターにおいて、本村から初めて小型ポンプの部に消防協会球磨支部代表の宮田班が出場した。上位入賞は叶わなかったが、今後、本村消防団の操法技術の向上に大きく寄与

するものと思う。

○金婚夫婦・ダイヤモンド婚夫婦表彰

金婚式(結婚50年)夫婦……………11組
ダイヤモンド婚(結婚60年)夫婦……………9組

《教育長諸般の報告》

○夏休みチャレンジ教室を開催

夏休み期間中、月々金曜日の午前中に、小学校1年生から3年生までを対象としたチャレンジ教室を実施した。特別支援教育支援員が夏休みの宿題を教えたり、簡単な理科の実験をするなど充実した時間を過ごした。岩野小学校、湯山小学校合わせて31名の申込みがあり、延べ414人の利用があった。初めての試みだったが、保護者からも好評であり、来年度も引き続き実施する方向で検討したい。

○国民体育大会・全国大会出場

9月22日から23日にかけて、福井県若狭町で開催される、第73回国民体育大会福井大会のグラウンドゴルフ競技に岩野寛井の坂口守雄氏が出場。23日に東京日本武道館で開催される、第4回全国空手道選手権大会組手の部に湯山小学校1年の橋本恵奈さんが出場する。

○「水上マウンテンパーティー」を開催

8月26日、市房山一帯など村内を走るトレイルラン大会「水上マウンテンパー

「ティー」を開催した。今回はショート部の25キロと、新設したロングの部60キロの2部門のコースに、県内外の319人が健脚を競った。



条例

○水上村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

家庭的保育事業等の人員配置や面積など、施設、事業に必要な基準を満たしているか確認し、村が認可するための基準を、国による基準と同基準とするための条例改正です。

○熊本県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更

当広域連合議会議員の定数については、市長区分・町村長区分・市議会議員区分・町村議会議員区分から各8名の選出とし32名となつているものを、各市町村から1名の選出とし45名とするための規約の一部変更です。

予算

○平成30年度水上村一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に2億5,020万円を追加し、総額を30億4,365万円とするものです。

歳出の主なものは、積立金1億5千万円、農地・林道などの災害復旧費7,300万円などを追加計上しました。

○平成30年度水上村国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に636万7,000円を追加し、総額を3億2,436万7,000円とするものです。

○平成30年度水上村介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に1,119万9,000円を追加し、総額を3億7,119万9,

000円とするものです。

○平成30年度水上村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に15万6,000円を追加し、総額を3,355万6,000円とするものです。

○平成30年度水上村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に222万4,000円を追加し、総額を5,802万4,000円とするものです。

○平成30年度水上村林業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に105万3,000円を追加し、総額を835万3,000円とするものです。

○平成30年度水上村下水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に202万3,000円を追加し、総額を3,882万3,000円とするものです。

決算認定

○平成29年度水上村一般会計歳入歳出決算認定

○平成29年度水上村国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定

○平成29年度水上村国民健康保険特別会計
(直診勘定) 歳入歳出決算認定

○平成29年度水上村介護保険特別会計歳入歳
出決算認定

○平成29年度水上村後期高齢者医療特別会計
歳入歳出決算認定

○平成29年度水上村簡易水道事業特別会計歳
入歳出決算認定

○平成29年度水上村農業集落排水事業特別会
計歳入歳出決算認定

○平成29年度水上村林業集落排水事業特別会
計歳入歳出決算認定

○平成29年度水上村下水道事業特別会計歳入
歳出決算認定

いずれも審議の結果、原案のとおり認定
されました。

報告

○平成29年度水上村財政健全化判断比率の報告
財政健全化法に基づき、監査委員の意見を
付して報告があり、いずれも早期健全化
基準を下回っており良好と認められました。

その他

○工事請負契約の締結(湯山橋補修工事)

○議員派遣の件

○継続審査申出書

8月24日開催

第4回臨時会

予算

○平成30年度水上村一般会計補正予算(第4
号)

歳入歳出予算の総額に90万円を追加し、
総額を27億9,345万円とするものです。

歳出の主なものは、第31回熊本県消防操
法大会出場に伴う報償費、旅費等を追加計
上しました。

○継続審査申出書



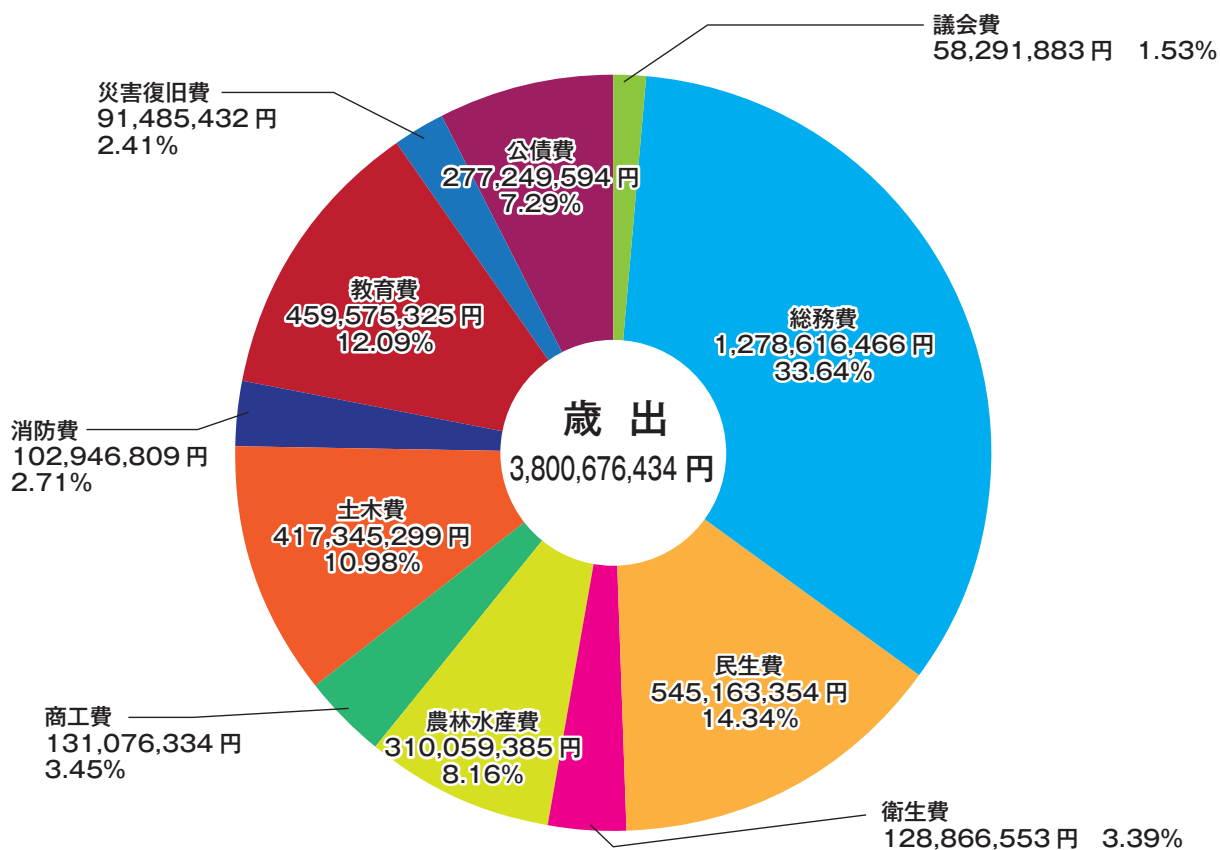
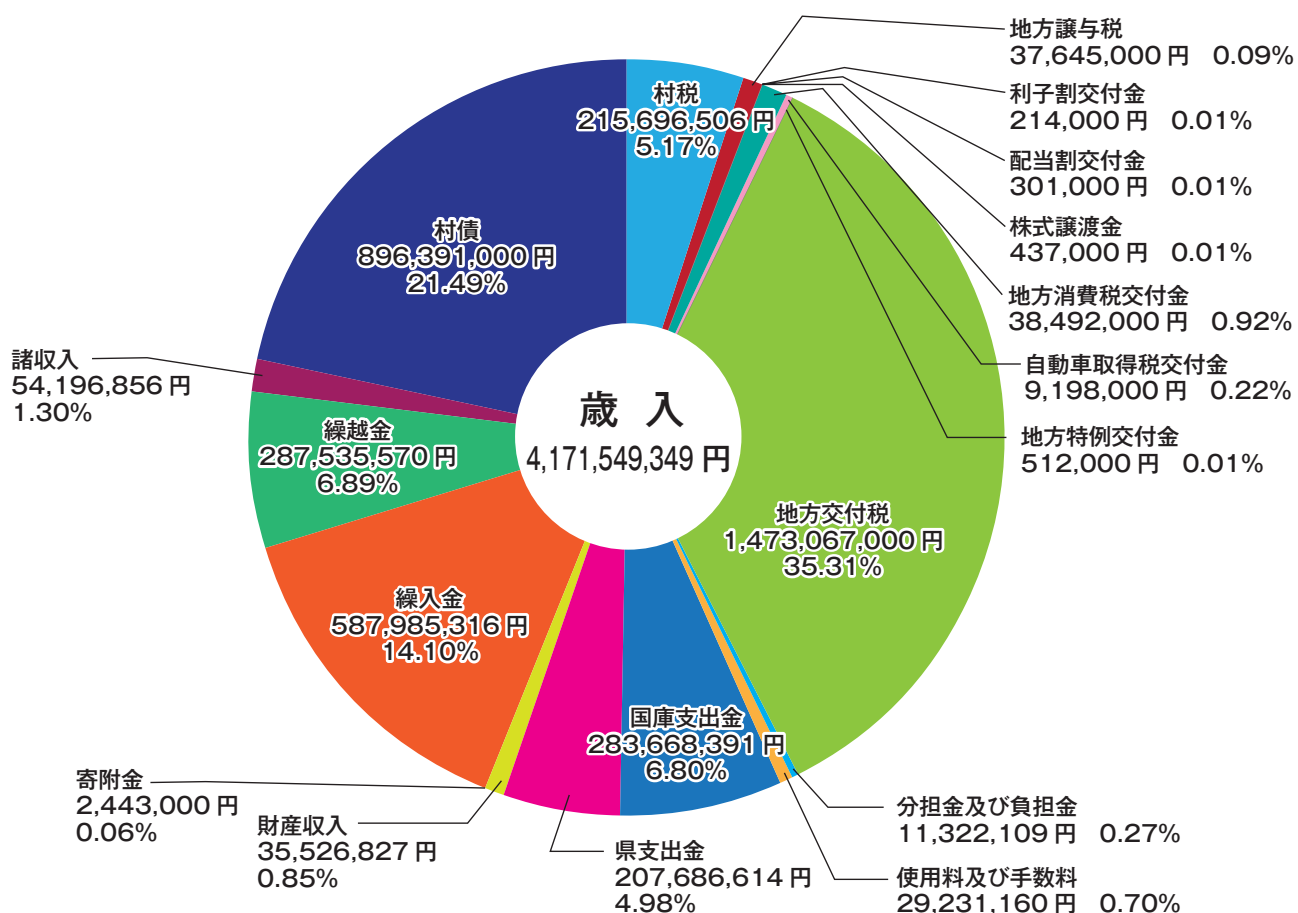
議会を傍聴してみませんか

次回の定例議会は 12月です

(手続は住所・氏名を書くだけです)

詳しくは議会事務局Tel 44-0319 まで

平成 29 年度歳入歳出表 一般会計



平成29年度 水上村会計別決算総括表

(単位：円)

会計別	区分	予算現額	決算額	予算現額に対する決算額比較 増減額(繰越明許費を含む)	予算現額に対する 決算額の比較(%)
一般会計	歳入	4,207,334,000	4,171,549,349	△ 35,784,651	99.15%
	歳出	4,207,334,000	3,800,676,434	△ 406,657,566	90.33%
	歳入歳出差引残額		370,872,915		
国民健康保険特別 会計(事業勘定)	歳入	389,517,000	399,354,287	9,837,287	102.53%
	歳出	389,517,000	351,308,343	△ 38,208,657	90.19%
	歳入歳出差引残額		48,045,944		
国民健康保険特別 会計(直診勘定)	歳入	9,570,000	9,718,620	148,620	101.55%
	歳出	9,570,000	9,392,689	△ 177,311	98.15%
	歳入歳出差引残額		325,931		
介護保険特別会計	歳入	356,573,000	360,377,299	3,804,299	101.07%
	歳出	356,573,000	339,787,456	△ 16,785,544	95.29%
	歳入歳出差引残額		20,589,843		
後期高齢者医療 特別会計	歳入	32,115,000	31,706,665	△ 408,335	98.73%
	歳出	32,115,000	30,684,670	△ 1,430,330	95.55%
	歳入歳出差引残額		1,021,995		
簡易水道事業 特別会計	歳入	39,172,000	39,813,110	641,110	101.64%
	歳出	39,172,000	34,687,853	△ 4,484,147	88.55%
	歳入歳出差引残額		5,125,257		
農業集落排水事業 特別会計	歳入	58,485,000	58,771,837	286,837	100.49%
	歳出	58,485,000	56,547,604	△ 1,937,396	96.69%
	歳入歳出差引残額		2,224,233		
林業集落排水事業 特別会計	歳入	8,358,000	8,428,370	70,370	100.84%
	歳出	8,358,000	7,375,119	△ 982,881	88.24%
	歳入歳出差引残額		1,053,251		
下水道事業 特別会計	歳入	50,316,000	47,623,838	△ 2,692,162	94.65%
	歳出	50,316,000	41,900,576	△ 8,415,424	83.27%
	歳入歳出差引残額		5,723,262		
総合計	歳入	5,151,440,000	5,127,343,375	△ 24,096,625	99.53%
	歳出	5,151,440,000	4,672,360,744	△ 479,079,256	90.70%
	歳入歳出差引残額		454,982,631		

一般質問

考えを質す!

Q 行政区合併の推進は

A 必要だと思いが、
強制はできない



那須 正弘 議員

問 過疎化や少子高齢化が進み、行政区の活動（特に奉仕活動など）に支障が生じている。行政区の合併が必要と考えるが、水上村の考える適正な戸数、合併の推進は。

答 中嶽村長 昨年、6月3日に江代地区区長会から合併について話をしてほしいとの要請があり、私と総務課長としてオブザーバーとして米本議員が出席。過去の合併（平成15年4月1日付、岩野川内地区上と下）についての状況や合併推進補助金についても説明した。区長会では、古屋敷上・下・平谷を1区に、千ヶ平・川口を1区という考えがあるようだが、それぞれの区においては、まだ合意に至っていない。「合併推進補助金の交付に関する条例」



には、区はおおむね50以上の世帯を有することを標準とするところがある。私もそう考える。しかし、村が強制的に合併をさせることはできない。

問 区に加入されていない住民がいると聞くが。

答 中嶽村長 確かにおられたが、協力をお願いし参加いただいた。今後も区長を通じて話し合い、参加をお願いしていきたい。



Q

村長選挙に、 再出馬の意欲は

A

再び村政運営に、 邁進していく決断をした



山崎 隆浩 議員

問

「子どもとお年寄りに安全でやさしい村づくり」「村民皆が活き活き働くことのできる村づくり」の実績と進捗について。

中嶽村長

答
(主な実績と進捗)

- ・修学旅行費の費用負担軽減
 - ・学校給食費の公費負担
 - ・チャレンジクラブの充実 ※1
 - ・高等学校通学費等助成事業の創設
 - ・高齢者等タクシー利用助成事業の制度化
 - ・住民主体の通いの場の設置 ※2
 - ・一人金婚の集いの開催
 - ・高齢者安心ネットワーク体制の導入 (Qネットによる安否確認)
 - ・産業推進機構の設立
 - ・産業担い手支援事業
 - ・農林商工業補助金
 - ・熊本県立大学との包括協定
 - ・ジビエの処理加工場・農林産物の加工場の建設
- ※1 放課後に子どもたちの安全・安心な居場所をつくり、地域住民等の協力を得て、読書・学習の場を提供する取組み。夜7時まで延長。
- ※2 「いきいき百歳体操」を活用した介護予防運動教室で、各地区の公民

館を活用するため、介護予防だけでなく地域づくりも同時に実践できる取組み。自主運営型で毎週1回の開催。



問

「共生(自立)の村づくり」「村行財政の健全化」の実績と進捗について

中嶽村長

答
(主な実績と進捗)

- ・定住促進対策事業 (宅地分譲・一般住宅)
- ・総合防災情報システムの整備
- ・民放ラジオの難聴対策事業
- ・携帯電話不通話解消対策事業
- ・分館活動協力員制度の創設
- ・国道388号整備工事
- ・中期財政計画の策定
- ・熊本県との人事交流
- ・基金(貯金)の造成

問

4月の村長選挙に、再出馬される意欲はあるか。又、重要課題と位置付けている事項は。

答

中嶽村長

国の経済・政治も日々進化をして連動している。その影響を受け喫緊の重要な課題が山積している。即効的に結果が出る事業、中長期の取り組みをして結果を出し評価される事業があると思う。平成時代の次に待ち受ける新たな時代を創造し、村民の負託に応えたく、全身全霊を傾注し村政運営に邁進していく強い決意のもと、決断を下した。

(今後の課題と検討事項)

- ・地域公共交通体系の確立
- ・産業推進機構の充実
- ・移住・定住者への農地取得の緩和
- ・入学準備の支援(多子世帯、第3子目以降への子育て支援)
- ・小・中学校の国際交流の拡大 (ICT活用による相互交流または相互訪問)
- ・中学3年生への学習支援
- ・元氣な地域づくり交付金(集落向け)
- ・若者の定住促進(U・J・ターン)

Q 少子化対策は

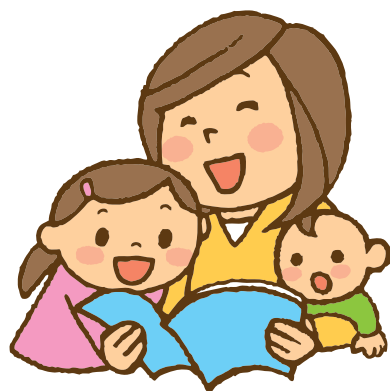
A 子育て世代に魅力ある地域づくりを目指す



米本 宗徳 議員

問 村長就任以来、少子化対策の成果は。

答 中嶽村長 子育て支援（医療費の無料化、給食費の公費負担、高等学校等通学費助成等）など、継続的な中で成果は出てくると思っている。この施策によつて、公営住宅に関しては、平成27年度以降12世帯36人、うち中学生以下の子供13人が入居している。



問 これからの政策は。

答 中嶽村長 若者たちが安心して結婚、子育て、そして良い教育が受けられる魅力ある

地域づくりを、財政計画との整合性をとりながら進めていく。

- ・ 国の施策に併せて保育料の無償化
- ・ 子育てアプリの配信
- ・ 多子世帯の減免
- ・ 入学準備の支援
- ・ 国際化社会に対応できるICT機器を利用した教育
- ・ 移住定住を進めるための住宅環境整備など

問 役場内においてハラスメントの事例はないか。

答 田代総務課長 人事評価制度において年3回職員との面談を行っているが、現在までそういった事例はない。

Q ハラスメントの有無は

A 調査の結果ない



Q 体育館への 空調設備の計画は

A 先行事例等を調査し 検討を進める



小野 頼年 議員

問 今年の夏も猛暑、酷暑と非常に暑い日が続いたが、7、8月において、35度を超えた日は何日位あったか。また、小中学校において熱中症の発生及び熱中症予備軍といった事例はあったのか。

答 西野教育長 猛暑日の日数については把握していない。熱中症などで救急搬送のような重篤な事案の発生はないが、不調を訴える子どもがいたことは聞いている。

問 猛暑日や雨天時、またはグラウンドが使用できない時は、体育館で授業や部活をしているが、風通しが悪く、熱中症の原因となる恐れがあると考えられる。今後、体育館に空調設備整備の必要性は。

答 西野教育長 熱中症を注意喚起するため、イラストで表示されるデジタル温度計を教室や廊下に設置しており、養護教諭からも教師に注意を促している。また体育館で授業や部活をするときは、大型の扇風機で対応しているが、今後については、何らかの対策が必要となるのは間違いないと考えるので、先行事例等を調査し、検討を進めていきたい。

秋といえば、収穫の秋、実りの秋と言いますが、今年の水稲の出来栄は如何だったでしょうか。台風の影響で倒伏したり、水が溜まっていて刈り取りが遅れたりで大変だったという事を聞きましたが、今ではおいしい新米を食べられていることでしょうか。今年久しぶりに相良三十三観音巡りをしましたが、煮しめや果物等をふるまっていただき、地元の方の

編集後記



龍泉寺



生善院 (猫寺)

接待(お茶たて)に感謝し頂いてきました。彼岸の一週間毎日交代で接待されており、参拝者の中には、大型バスなどで郡外、県外の方もおられました。日本遺産の効果は凄いなと感じました。また参拝で手を合わせる事で、自分自身の気持ちは何となくすっきりして、来年もまた参拝したいと思えました。皆様も是非参拝してみてくださいはいかがでしょうか。やがて紅葉のシーズンとなります。紅葉狩りで心と体をリフレッシュして、今年を健康で過ごされる事を祈念します。

米良 哲

- 広報特別委員会
委員長 荒嶽 晋
副委員長 米本 宗徳
委員 米良 隆浩
山崎 哲

その他の質問事項
○議会への事業計画等説明不足では
○村長就任後の実績は